

(公印省略)

佐医発第281号
令和7年11月21日

各医療機関 殿

佐伯市医師会
会長 島村 康一郎

令和7年度依存症支援者相談会の開催について

大分県こころとからだの相談支援センターより、標記相談会の開催につきまして、案内がありましたので別紙のとおりお知らせいたします。

標記相談会は、依存の健康課題を抱える方を支援する支援者を対象に対応力向上と地域の支援体制強化を目的とした相談会です。

参加ご希望の方は、別紙をご確認の上、申込みフォームもしくはQRコードより12月12日(金)までに(定員に達し次第、受付終了)お申込みくださいますようお願いいたします。

◆申込みフォーム

<https://ttzk.graffer.jp/pref-oita/smart-apply/surveys/8482430398627725579>)

<QRコード>



令和7年度 依存症支援者相談会

依存症は「孤立の病」といわれていますが、依存症を支援する支援者もまた、社会資源の少なさ等の中で孤立しやすいといわれています。そこで当センターは、依存症（疑い含む）のある方を支援する支援者が業務の中で抱える困りや不安を発表し、支援者同士で知恵を出し合ったり、専門家からコメントを得る等を通して支援者をエンパワメントし、地域における依存症支援を後押しすることを目的に、「依存症支援者相談会」を開催します。

みなさまのご参加をお待ちしております。

- 日 時** 令和7年12月19日（金） 13：30—16：00
- 場 所** 大分県こころとからだの相談支援センター 別館2階 研修室
（大分市玉沢908番地）
- 対 象** 依存症の方（疑い含む）を支援する支援者（医療関係機関職員、福祉関係職員、相談員 等） *先着40名程度
- 内 容** （1） 依存症支援者の困りについて検討（2事例）
①「“すぐに本人を入院させて”と訴える家族への対応（アルコール）」（仮）
話題提供：地域包括支援センター 相談員
②「自立への焦りが再発・再犯のリスクとなる人への対応（アルコール、ギャンブル、性）」（仮）
話題提供：大分県地域生活定着支援センター 相談員
（2） 意見交換
- 助 言 者** 竹下粧子クリニック 院長 竹下 粧子 氏
精神保健福祉士（センター依存症専門相談員） 松前 香里 氏
特定非営利活動法大分 DARC 施設長 藤川 聡 氏
大分県こころとからだの相談支援センター 所長 土山 幸之助
- 申込方法** ★申込締切：令和7年12月12日（金） *定員に達し次第受付終了
QRコードまたはURLにアクセスし、必要事項を入力してください。
<https://ttzk.graffer.jp/pref-oita/smart-apply/surveys/8482430398627725579>



QRコードは(株)デンソー
ウェブの登録商標です

お問合せ先

大分県こころとからだの相談支援センター 総務企画課 TEL 097-541-5276